

Classic BaseOil, Classic BaseOil Color

概要

Classic BaseOil(クラシックベースオイル)は、自然オイルを木材に深く浸透させる、ハイブリッドで環境にやさしいウッドフローリング用の含浸性自然オイルです。クリアオイルに加え、フロアをカラフルなスタイルに仕上げる顔料入りのバリエーション、Classic BaseOil Color(クラシックベースオイルカラー)も用意されています。

AquaSeal®2KPU、AquaSeal®CeramicStar、AquaSeal®GreenStar、AquaSeal®EcoGold、SolvSeal LT-Export Extra、及びClassic HardOilで上塗りが可能です。Classic HardOilは、Classic Plusと10:1の混合比で調合します。また、木材のオープンポア特性を維持したい場合は、Classic 100ProOilまたはBrilliance SuperWaxで2層目の処理をすることができます。メンテナンス&ケアにはBrilliance OilCareを使用することも可能です。

各種認証



Giscode: Ö10+ (Classic BaseOil)
Giscode: Ö40+ (Classic BaseOil Color)
Giscode: Ö60+at KG40874, KG40886, KG40460, KG40819

ドイツ技術認証番号/
AbZ-Nr. Z-157.10-46
玩具の安全性: DIN EN 71-3 (Classic BaseOil & Classic BaseOil Color)

唾液、汗に対する耐液性: DIN 53160 (Classic BaseOil)

ドイツによる
滑り値評価規格: DIN 51130/DGVU 108-003 /R9/
R10/R11

燃焼性区分: DIN EN 14342 Cfl-s1(木材がCfl-s1認定を受けており、最大60 g/m²(680sf/gal)の塗装がされている場合)

スイス低エネルギー-建材認定/Minergie-ECO: 準拠
オーストラリア
フローリング協会規格/
ATFA: 準拠製品
米国メイプルフローリング
製造業者協会規格/
MFMA: 準拠製品
米国全国木材フローリング
協会規格/ NWFA: 準拠製品
ヨーロッパ
食品接触材規則: EC 1935/2004

光沢度

表面の光沢度は、適用する塗布方法や研磨方法によって異なります。研磨後の仕上がりはサテン調となります。Classic BaseOilやケア製品を追加で塗布することで、光沢レベルをさらに上げることが可能です。

備考

使用済みのウエス、パッド、その他の作業材料、およびオイルやワックスが付着した研磨粉は、自然発火のリスクを防ぐために、水で濡らすか密封可能なバケツに入れて、適切な方法で廃棄してください。製品自体には自己発火の性質はありません。詳細は技術資料No.17を参照してください。複数缶の着色オイルを使用する際は、同一のバッチの製品を選ぶよう注意してください。

必要に応じて、Brilliance Cleaner L91(希釈剤)で希釈することができます。使用前に、よくかき混ぜてください。

木床仕上げに関する技術的な要件は、DIN18356のガイドラインに準拠してください。すべての色合いは互いに混ぜ合わせる事が可能で、個々の色の調整ができます。機械的および化学的な耐性をより高めるため、またエキゾチックな木材種からの乾燥をより防ぐためには、ClassicBaseOilをClassicPlusと10:1の比率で混合することができます。また、グレー色またはホワイト色の場合は、ClassicPlusをClassicBaseOilと組み合わせることを推奨いたします。これにより、乾燥のシステムを通して顔料を強力に安定化および固定します。一般に、エキゾチックな木材にもオイル塗料システムが使用できますが、これらは多岐にわたるため、当社のアプリケーションエンジニアリング部門へお問い合わせください。また、テストエリアを設置し、個別に確認を取る必要があります。

塗装仕様

木地の研磨は、一様で均等なパターンとなるようにしてください。必要に応じて、AquaSeal® Pafuki、AquaSeal® PafukiPowder、またはSolvSeal Pafuki Superをジョイントの充填に使用してください。

オイルを塗る前に木材の表面に綺麗な水を浸すと、含浸がより深くなり、表面の外観がより均一になります。視覚的に乾いたように見えるまで乾かします。これは、カラーとオイル/水性仕上剤の組み合わせを使用する場合に遵守してください。

Classic BaseOilは通常、木材が飽和するまで1回塗布します。要件と木材の種類に応じて、2回目の塗布をすることが推奨されます。

人間工学に基づいた迅速な作業は、BergerTool Universal Spachtel、またはBergerTool Applicator ElasticPlusをお勧めします。木地が非常に吸収性が高い場合は、BergerTool Applicator ElasticPlus、BergerTool Microfaserrolle、または複数のクロスアプリケーションを使用して、Classic BaseOilを完全に飽和させることができます。オイルを塗布した後、カラーとホワイトのパッドを備えたディスクバッファを使用して、余分なオイルを完全に取り除き、床を研磨します。余分なオイルは完全に除去する必要があります。必要に応じて、研磨布を使用してオイルの残留物をすべて取り除きます。オイルが木床接合部に押し上げられた場合は、1時間後に床を再研磨する必要があります。一晚乾燥させた後、木材への浸透度に応じて、2回目のオイル塗布を行う場合があります。床は、最初の塗布に比べて吸収がかなり少なくなります。

Classic BaseOil, Classic BaseOil Color

乾燥時間

標準的な環境である気温23°C、相対湿度50%の条件下では、約12時間後に軽く歩くことが可能で、24時間後には仕上剤で上塗りすることができます。オイルの酸化乾燥プロセスにおいては、最低温度18°Cを確保する必要があります。乾燥を妨げる物質、換気の不足、床の低温、湿度の変化、層の厚みの増加、またはウエッジ、グレー、ブラック、チークなどの強い着色を含む木材の使用は、乾燥を大幅に遅らせる可能性があります、最低でも72時間の乾燥時間が必要になることがあります。特にブラック色が強い場合は、5-7日間の乾燥が必要です。

ポリウレタン樹脂系製品で床をコーティングする際は、上記の点を特に注意しなければなりません。再コーティングを行う前に、白い布などで床が完全に乾いていることを確認してください。塗布後8-14日間は、床を衣服や水にさらしたり、カーペットで覆ったり、ケア製品を使用したりしないよう注意してください。

塗布量

塗布量は研磨方法、木材の種類、フロアタイプによって異なります。一般的に、ジョイント部が閉じているオーク材の場合、最初の塗布量は20-50g/m²です。その後のコーティングでは、使用するオイルの量が大幅に減少します。特定の条件下では、塗布量が大幅に増加する可能性があります。たとえば、非常に乾燥している木材、吸収性の高い木材、多くのジョイントが存在するフローリングパターン、または露出した木目などの状況では、塗布量が増えることがあるため注意が必要です。

保管 / 運搬

未開封の製品は、製造日より24ヶ月間保存が可能です。凍結から守り、涼しくて乾燥した場所での輸送・保管をお勧めします。この製品は、空気と接触すると硬化する性質があるため、開封後は確実に容器を密封してください。再度使用する際には、容器内の表面にできた硬化した皮膜を取り除いてから使用してください。

一般注意事項

Berger-Seidle製品は、有資格のフローリング施工者によってのみ適用されるべきで、それらの作業は使用される国の貿易および規制基準に準拠して実施しなければなりません。また、お客様は製品の洗浄やお手入れの必要性について適切に知らされる必要があります。

Berger-Seidleの塗装仕様範囲外の使用は、不適切とされます。不適切な使用や、この技術データシートの指示に従わない場合は、製造業者の責任と保証が無効となり、その責任は主に使用者に帰属します。

使用に先立ち、一般的な使用条件を十分に確認し、理解することが必要です。正しい手順と注意を遵守しないと、期待される結果が得られない可能性があるため、十分な注意が求められます。

参照

この製品を適切に使用し、最良の結果を得るためには、以下のテクニカルデータシートと指示を慎重にお読みいただくことが重要です。

- ハードウッドフロア仕上製品に関する一般的な使用方法：基本的な取り扱いと適用方法についてのガイドライン。
- Classic BaseOil/Classic BaseOil Colorの仕様に関する一般注意事項：これらの特定製品の使用に際して注意すべき事項。
- 水性仕上げ済み/オイル仕上げ済みフロアのクリーニングとメンテナンス：フロアの長持ちさせるための日常的なケアに関する指南。
- 識別方法および安全に関する指示 (SDS)：製品の取り扱いに関連する安全性と規制への準拠。

含浸オイルと水性コーティングの組み合わせは、技術的に要求の高いコーティングシステムであり、オイルが十分に乾燥している場合にのみ機能します。このため、気候環境条件がすべて満たされているか確認する必要があります。

特に、以下の要素の変動は、Classic BaseOilを含浸させたオイルの乾燥を大幅に遅らせる可能性があります：

- 温度
- 空気交換 (空気の動き)
- 酸素供給
- 湿度

極端な場合、これにより水性ポリウレタン/コポリマーシーラーの次の層が剥離する可能性があるため、計画と実行時に慎重に考慮する必要があります。最良の結果を得るために、製品とプロセスの全方面に関するこれらのドキュメントを綿密に参照してください。

安全上の注意

本製品には、皮膚や目に対して刺激を与える成分が含まれている可能性があり、飲み込んだ場合には人体に有害な影響を及ぼすおそれがあります。

以下の安全対策を厳守してください：

皮膚や目に製品が触れないように注意し、蒸気を吸入しないでください。使用中は十分な換気を確保してください。取扱い後は手をよく洗い、残渣を取り除いてください。未混合の容器は密閉して保管してください。Classic Plusを混合する際は容器を密閉しないでください。容器が破裂する危険性があります。子供の手の届かないところに保管してください。残量は河川や排水溝に流さず、お住まいの地域のゴミ処理法に基づいて適切に廃棄してください。

** 本テクニカルデータシートの内容が他の印刷物と異なる場合、ホームページ上のテクニカルデータシートの最新バージョンが常に有効となります。印刷物は再版が作成される際に適応されることを留意してください。